

【学教研 厚岸大会】

特別支援学級 自立活動指導案

1 町研研究主題との関連

【研究主題】 地域・社会に生きてはたらく力を育む厚岸町の教育
～育成を目指す資質・能力を明確にした授業改善～

【特別支援教育部会 研究テーマ】

児童生徒個々の教育的ニーズに応じた支援の在り方や学校間交流および共同学習の推進についての研究



【本時でねらいとする資質・能力について】

活動の見通しをもち、主体的に活動する力を培う。

- ・特別支援学級という小集団の中で、リーダー役を担い、責任をもって活動する。
- ・活動に必要な事柄を考え、協力し合って、準備や練習をする。

2 単元に関わって

(1) 単元名

「厚岸町ここが NO. 1」～ふるさとを知る～

(2) 児童の実態について

厚岸町立厚岸町学校特別支援学級児童は、自閉的・情緒学級8名、知的学級6名、言語学級1名の計15名である。障害種、また障害の軽重も様々であるが、学校全体でインクルーシブ教育を目指し、将来に向けての力を培う教育活動を、学校、保護者、地域と関わりながら築き上げているところである。

(3) 単元について

昨年度までの自立学習でも、個々の特性をとらえ、課題として、障害種別の自立活動、全体での自立活動、生活単元学習に取り組んできた。それぞれの活動が生かされ、「昨年やった、～が楽しかった。」「またみんなと協力して取り組みたい。」等、特に学年を問わず全体で活動した全体自立の時間が、一人一人の経験となり、今年度の学校生活の基盤ともなっている。

今年度は、特別支援学級在籍児童が、交流学习での総合的な学習の時間や学級活動、様々な行事で、リーダー役を担っている交流学习時の友達と同じように、責任をもち、計画的に準備、練習できる機会を、年度当初に担当で検討してきた。

そこで、厚岸町の教育的資産を活用し、各児童の教育的課題に向けた取り組みになる学習、また、交流学級で臨む社会科や総合的な学習の時間により一層、自信をもって取り組むことができるための機会として、本単元を設定した。さらに、学習の成果としてだけではなく、厚岸小学校で学ぶ子として、将来、育った町「厚岸」への思いが深くなることを願っている。

(4) 単元目標

重要項目	具体的な目標
心理的な安定	<ul style="list-style-type: none"> ○初めての学習、初対面の人と会う機会を通して、自分を落ち着かせなが学習に参加することができる。 ○それぞれの役割を担うための練習を重ね、成功体験を実感するとともに、納得が得られなかった場合も経験と受け止められることができる。 ○場所や場面の状況を理解して心理的影響を軽減することができる。 ○日々の学習と異なる予定の変更などに対応することができる。
人間関係の形成	<ul style="list-style-type: none"> ◎自己の課題を明らかにし、点検表や振り返りの仕方を学び、自らの適切な行動を選択し調整することができる。 ○人に対する認識をもち、講師の先生の働きかけに積極的に反応しようとすることができる。 ○行動や表情に現れている相手の真意を読み取り、講師の先生の立場や相手が考えていることを推測することができる。 ◎児童が容易にできる活動を設定し、自己肯定感を高めることができる。
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○言葉でのコミュニケーションが困難な場合は、自分の意思を何らかの形で表すことができる。 ○コミュニケーションをはかることに楽しさと充実感を感じることができる。 ○場や相手の状況に応じて、主体的にコミュニケーションを展開することができる。 ○場に合った言葉遣いや場に応じた声の大きさなど、場面にふさわしい表現方法を実生活の場で身につけることができる。

(5) 事前学習について

「厚岸町ここが NO.1」の学習について見通しをもち、学習に向けて何が必要かを考える。

	活動内容	
導入	<ul style="list-style-type: none"> ○1学期の学習について思い出し、2学期の自立学習についての見通しをもつ ・第2回目合同学習会 ・厚岸町浜中町学習会 ・8月29日「厚岸町ここが NO.1」学習 	番号札・・・○用紙、割りばし (番号を記入し、テープで貼る)
展開	<ul style="list-style-type: none"> ○単元についての見通しをもつ 8/29の学習は、先生たちではなく皆さんが主体で行います。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 課題 ◎学習を行うために必要なことを考えよう！ 司会進行6年生 <ul style="list-style-type: none"> ・場所を決める ・係を決める(□司会 □初めの挨拶 □終わりの挨拶) ・その他 必要なものの用意 (番号札づくり) </div> <ul style="list-style-type: none"> ○グループに分かれて準備する 	
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ○グループごとの作業状況の確認 ○次の時間の活動の確認 	

「厚岸町ここが NO.1」の学習に向けて、各係の準備を進め、個人目標を設定する

	活動内容	
導 入	<p>○本時の見通しをもつ</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">課題◎8/29の学習に向け、みんなで用意しよう！</p> <p>・本時の予定 <input type="checkbox"/>各係の準備 <input type="checkbox"/>個人目標の設定</p>	
展 開	<p>○グループごとに準備する</p> <p><input type="checkbox"/>司会進行 (早坂) <input type="checkbox"/>挨拶 (岩井)</p> <p><input type="checkbox"/>会場準備 (高橋) <input type="checkbox"/>番号札 (保田、梅村)</p> <p>○司会と挨拶はシミュレーションを行う</p>	
ま と め 15	<p>○個人目標の設定 (予想される目標) ・話している人を見ながら聞く</p> <p>・係の仕事をしっかりおこなう ・おしゃべりをしない</p> <p>・厚岸の事をたくさん知る ・友だちを助ける</p>	<p>※ワークシートは、目標と事後の反省を書けるものを用意する</p>

3 本時に関わって

自立活動指導案

日 時 令和5年8月29日 5校時 音楽室
 児 童 厚岸小学校特別支援学級児童 15名
 指導者 早坂 遥香 岩井 絵理
 梅村 聡子 高橋 伸一
 西澤 和訓 保田 さやか(支援員)

(1)本時の目標

- 全体 小田島学芸員を迎えて、厚岸町の素晴らしいところを知ろう。
- 個人 別紙

(2)本時の展開

	学習活動	備考
導 入	<ul style="list-style-type: none"> ○司会進行者の始業の挨拶 (5・6年児童) ○児童代表初めの挨拶 (3年児童) 	<p>※児童主体で進めていくことができるように補助する。</p>
展 開	<p>課題</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>学芸員の小田島さんのお話から、厚岸町のいいところをたくさん知ろう！</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○小田島学芸員からの話を聞く <ul style="list-style-type: none"> ・児童は、話を聞く態度・姿勢を一番に指導していく。 ・話を聞くことができる子は、事前に確認し、ワークシートに残したいことを記入することができるように指導する。 また、約束が守れると判断できる子には、3枚まで TB で写真で記録できることを全体の場で確認。使用の有無は担任と当日まで確認する。 	<p>※先生方も児童と一緒に、厚岸の魅力について知り、児童の学習はもとより、学校全体に還元できるよう確認して参りましょう！</p> <p>※画像などをつかって、クイズ形式でお話を進めてくれることになっています。</p> <p>※クイズに回答するための番号札を用意する。</p>
ま と め	<ul style="list-style-type: none"> ○感想を発表する (4年児童) ○児童代表のお礼の挨拶 (4年児童) ○司会進行者の終業の挨拶 (5・6年児童) 	<p>※事後指導として、各学級で目標のふりかえりを行い、ワークシートへ記入する。今回の学習でのがんばりや良い姿を、次の活動へとつながるよう励ましていく。</p>